

ソーシャル・ジャスティス・ダイアログ 2013



みんなで話す。
みんなで決める。
みんなで創る。

わたしたちは、どういう未来を創るのか。

～社会的公正と「新しい」未来をシェアしよう～

■日時：2013年6月22日(土) 13:15～17:30 (13:00 開場)

■ゲスト：

藤村靖之さん(非電化工房 主宰) / 吉岡利代さん(ヒューマン・ライツ・ウォッチ日本 代表代理)

原田謙介さん(YouthCreate 代表) / 中村国生さん(「多様な学び保障法」を実現する会 事務局長)

エディさん(レインボープライド愛媛 代表) / 松浦亮輔さん(監獄人権センター スタッフ)

■主催：ソーシャル・ジャスティス基金 (SJF)

■会場：日比谷図書文化会館 4階スタジオプラス ■資料代：1500円

■お申込：[ホームページ] <http://socialjustice.jp/> [電話] 03-5941-7948

*終了後、会場B1Fライブラリーダイニング日比谷にて懇親会を開催します。どうぞご参加ください。



私たちの生きている社会は、現在様々な問題を抱えています。人口爆発、地球温暖化、気候変動、生物多様性の崩壊、化石燃料の枯渇、水不足、食料不足、格差と貧困問題、化学物質による汚染。そして日本では第1次産業の衰退、少子高齢化、人口減、原発を含めたエネルギー問題、社会保障費の増大、財政悪化、TPP、憲法改正・・・これらはすべて産業革命以来の成長がもたらした歪みとも言えます。

わたしたちはこれらの困難な状況下で未来に向かって行かなければなりません。それは私たちが直面した事の無い全く「新しい」未来です。今までの成長を牽引してきた国・行政・企業はこの困難な状況に対して今までのやり方しか知らず、「新しい」未来に挑むことが出来ないように見えます。わたしたちがこれから向かう未来は今までの社会と違い市民が引っ張って行く社会になるべきだとソーシャル・ジャスティス基金は考えます。

このソーシャル・ジャスティス・ダイアログでは、日本に今横たわる様々な問題を、活動する方々の報告を踏まえてゲストそして参加する皆さんと考え、「新しい」未来をどう創って行くかを話し合いたいと思います。

ゲスト:

藤村靖之さん

(非電化工房 主宰)

1944年生まれ。大阪大学大学院物理系専攻博士課程卒、工学博士。コマツ熱力学研究室長、カンキョー代表取締役等歴任。現在は非電化工房代表、日本大学工学部客員教授、NPO 那須希望の岩理事長。2007年より栃木県那須町に移住してテーマパークを建設中。主な著書:『新しい非電化』(洋泉社)、『月3万円ビジネス』(晶文社)『非電化思考のすすめ』(WAVE 出版) etc. 主な受賞: 科学技術庁長官賞、発明功労者賞 etc.



吉岡利代さん

(ヒューマン・ライツ・ウォッチ日本 代表代理)

高校、大学を米国と英国で過ごし、帰国後ゴールドマン・サックス証券の調査部に勤務したのち、国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) の駐日事務所に於いて日本国内の難民申請者の保護活動に従事。2009年4月、ヒューマン・ライツ・ウォッチ東京オフィスの創設メンバーとなり現在に至る。2011年AERA「日本を立て直す100人」に選出。2011年世界経済フォーラム (WEF) Global Shapers Community (GSC) に選出、2013年度キュレーター (代表)。



原田謙介さん

(YouthCreate 代表)

東大在学時の2008年、「20代の投票率向上」を目指し学生団体「ivote」を結成。2012年4月、インターネット選挙運動解禁を目指す「One Voice Campaign」発起人。2013年1月NPO法人「YouthCreate」設立。地方議員と若者の交流会「VotersBar」、行政などのコラボレーションイベントなどを展開中。元内閣府子ども・若者育成支援推進点検・評価会議委員。



中村国生さん

(「多様な学び保障法」を実現する会 事務局長)

「子どもの多様な学びを実現するための立法」を目指したネットワーク型の団体。既存の学校以外の学びのあり方、育ち方を公的に認め、支援するための活動を行っている。

エディさん

(レインボープライド愛媛 代表)

性的マイノリティが自分らしく生き生きと生活できる社会を目指して四国・松山で活動。「多様性を認め合う誰もが生きやすい社会」実現のため、社会や行政・教育機関などへ働きかけを行っている。

松浦亮輔さん

(監獄人権センター スタッフ)

刑務所、拘置所での被拘禁者の人権問題に関心を持った弁護士が中心となって1995年から活動中。受刑経験者が社会復帰しやすい環境を実現するために、市民団体の経験を共有する意見交換と、その政策提言基盤を整備する事業などを行っている。

■日比谷図書文化会館 4階スタジオプラス

東京都千代田区日比谷公園1-4

◎東京メトロ 丸の内線・日比谷線・千代田線「霞ヶ関駅」
C3・B2出口より徒歩約5分

◎都営地下鉄 三田線「内幸町駅」A7出口より徒歩約3分

◎東京メトロ 千代田線・日比谷線「日比谷駅」
A14出口より徒歩約7分

◎JR 新橋駅 日比谷口より 徒歩約12分

※会館専用の駐車場はございません。
日比谷公園内の「日比谷駐車場」をご利用ください。



ソーシャル・ジャスティス基金

〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2-19-13 ASKビル5F 電話 03-5941-7948 FAX 03-3200-9250 メール info@socialjustice.jp